

(2024 - 1)

N1

言語知識 (文字・語彙・文法) • 読解

(110分)

注 意

Notes

1. 試験が始まるまで、この問題用紙を開けないでください。
Do not open this question booklet until the test begins.
2. この問題用紙を持って帰ることはできません。
Do not take this question booklet with you after the test.
3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように書いてください。
Write your examinee registration number and name clearly in each box below as written on your test voucher.
4. この問題用紙は、全部で31ページあります。
This question booklet has 31 pages.
5. 問題には解答番号の **1**、**2**、**3** ... が付いています。
解答は、解答用紙にある同じ番号のところにマークしてください。
One of the row numbers **1**, **2**, **3** ... is given for each question. Mark your answer in the same row of the answer sheet.

受験番号 Examinee Registration Number

名前 Name

問題 1 _____ の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ
選びなさい。

1 食品の腐敗を防止する。

- 1 ふはい 2 ふばい 3 ふうはい 4 ふうばい

2 こちらのほうが粗いようだ。

- 1 にぶい 2 もろい 3 あらい 4 ゆるい

3 これは、胃の粘膜を保護する薬です。

- 1 せんまく 2 ねんまく 3 ねんばく 4 せんばく

4 医学の進歩によって、人々の寿命が延びた。

- 1 じゅうみょう 2 じゅみょう 3 じゅめい 4 じゅうめい

5 手紙の内容は、私を戒めるものだった。

- 1 とがめる 2 せめる 3 なぐさめる 4 いましめる

6 誓約書に署名するとき、少し緊張した。

- 1 けいやくしょ 2 せつやくしょ 3 せいやくしょ 4 けつやくしょ

問題2 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

7 今回の遺跡の発見は、これまでの説を()から覆すものになりそうだ。

- 1 拠点 2 根底 3 原本 4 元祖

8 1年でいちばん忙しい時期なので、休日を()して働いています。

- 1 寄付 2 還元 3 進呈 4 返上

9 外部からの問い合わせの電話は、用件を確認して担当者に()ください。

- 1 繰り越して 2 差し替えて 3 引き渡して 4 取り次いで

10 新しい生活への期待と不安が()し、気持ちが落ち着かない。

- 1 交錯 2 混合 3 連動 4 反発

11 トンネル工事が始まって1年になるが、地盤の弱い箇所があり、工事は()している。

- 1 難航 2 低迷 3 衰退 4 脱落

12 会場は、人々の話し声で()と騒がしく、アナウンスがよく聞こえなかった。

- 1 じわじわ 2 どろどろ 3 がやがや 4 べたべた

13 登山に誘われたが、あまり経験がないので、みんなの()になると思い、断った。

- 1 骨折り 2 足手まとい 3 裏目 4 および腰

問題 3 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14 これはA社に委託することにした。

- 1 戻す 2 送る 3 任せる 4 譲る

15 その話を聞いて、すがすがしい気分になった。

- 1 ゆうつな 2 爽やかな 3 楽しい 4 懐かしい

16 リフォームの費用を工面する必要がある。

- 1 減らす 2 計算する 3 用意する 4 支払う

17 それは仕事の道具なんだから、ぞんざいな扱いをされては困るよ。

- 1 雑な 2 変な 3 危険な 4 強引な

18 男の子は父親の話をうなだれて聞いていた。

- 1 ふざけた態度で 2 目を閉じて
3 まじめな表情で 4 下を向いて

19 悪天候による工事の遅れは、担当者にとって大きな打撃だった。

- 1 アクシデント 2 タブー 3 プレッシャー 4 ダメージ

問題4 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

20 風潮

- 1 本田さんはいつも風潮のファッションに身を包んでいる。
- 2 何事も経済的な効率で判断するのが今の社会の風潮だ。
- 3 地形の関係で、この辺りは夏に雨が降りやすい風潮がある。
- 4 京都の町を歩いて、古都の風潮を楽しんだ。

21 もたらす

- 1 科学技術の急速な進歩は我々の生活に大きな変化をもたらした。
- 2 この珍しいお菓子は、宮下さんが海外からもたらしたお土産です。
- 3 弟は体力をもたらすために、毎朝公園をジョギングしている。
- 4 その計画は、市が許可をもたらすまで実行されない見通しだ。

22 撤回

- 1 雪が激しくなってきたので、途中で登山を撤回して山小屋に戻った。
- 2 旅行の前日に風邪をひいてしまい、ホテルの予約を撤回した。
- 3 水野氏は今朝の記者会見でした発言を、午後すぐに撤回した。
- 4 彼は医師になるという進路を撤回し、音楽家を目指すことにしたそうだ。

23 補填

- 1 書類をよく読んで、空欄に必要な事項を補填してください。
- 2 暑い中で運動して汗をかいたときは、水分を補填することが大切だ。
- 3 新規事業で生じた赤字は、別の事業の収益で補填することにした。
- 4 風邪で休んでいる間、みんなが協力して私の仕事を補填してくれた。

24 コンスタント

- 1 この商品は発売以来、毎月50個程度コンスタントに売れている。
- 2 この映画を見るのは3度目だが、何度見てもコンスタントに感動する。
- 3 この公園の電灯は、防犯のためかひと晩中コンスタントについている。
- 4 石川先生は70歳を過ぎたそうだが、コンスタントに若々しい

問題5 次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ
選りなさい。

26 机の引き出しを整理していたら、以前使っていた電卓が出てきた。まだ使え（ ）
するが、使う機会がなさそうなので処分しようと思う。

- 1 すら 2 さえ 3 は 4 も

27 彼はわずか27歳（ ）市長となった。

- 1 にして 2 にあつて 3 に際して 4 に先立って

28 (ホームページで)

当センターの相談窓口（ ）、事前にご連絡をお願いいたします。

- 1 伺って以来 2 伺う際は
3 お越しになって以来 4 お越しになる際は

【29】 6歳の息子は、将来私と同じ消防士になりたいと言っている。実際に（ ）、そんなことを言ってくれたことがうれしい。

- 1 なるかどうかに限らず 2 なるかどうかはともかく
3 ならざるを得ないとしても 4 ならざるを得ないばかりか

30 A大臣は、週刊誌の報道について、「事実ではないにもかかわらず、あたかも事実である（ ）報道されたことは遺憾である」と述べた。

- 1 までもなく 2 がゆえに 3 からは 4 かのごとく

【31】今日はさんざんな一日だった。自転車はパンクするし、財布はなくすし、しまいには大雨に降られてずぶぬれになる（ ）。

- 1 始末だった 2 最中だった 3 思いだった 4 限りだった

【32】 森選手^{もり}の予選敗退は、けがが原因だと言われているが、本人は「けがは関係ない。単に実力が足りなかった（ ）」とコメントしている。

- 1 だけある 2 ものがある 3 だけのことだ 4 ようなものだ

33 エアコンが故障してしまい、この1週間暑くて大変だったが、今日ようやく修理してもらえた。これでもう暑さに（ ）。

- | | |
|------------|--------------|
| 1 悩まされかねない | 2 悩まされることはない |
| 3 悩ませかねない | 4 悩ませることはない |

34 (天気予報で)

「明日は低気圧の発達に伴い、西日本を中心に風雨が（ ）。」

- | | |
|------------|-------------|
| 1 強めつつあります | 2 強まりつつあります |
| 3 強める見込みです | 4 強まる見込みです |

35 (育児の本で)

3歳前後の子供は、「なぜ?」「どうして?」と何でも（ ）。周囲の大人はめんどくさがらずに、そういった質問に向き合ってあげましょう。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 知りたがるものです | 2 知りたがることです |
| 3 知りたそうなものです | 4 知りたそうなことです |

問題6 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ
選びなさい。

36 大人だって _____ ★ _____ 無理はないだろう。

- | | |
|----------------|------------|
| 1 そうなるのも | 2 緊張するのだから |
| 3 大勢の前に何かをするのは | 4 子供が |

37 しかも _____ ★ _____、専門家に詳しく聞いてみま
しょう。

- | | | | |
|----------|------|---------|----------|
| 1 雌に限っての | 2 とか | 3 行動なのだ | 4 産卵を控えた |
|----------|------|---------|----------|

38 まとめるのに時間がかかる _____、_____ ★ _____ を踏まえ、
今年度は選択式で行うことにした。

- | | |
|-------|-------------|
| 1 うえに | 2 判断も良くなかった |
| 3 ことを | 4 受講者からの |

39 自分に合った _____ ★ _____ から、驚いた。

- | | |
|---------------|------------|
| 1 睡眠の質が上がるなんて | 2 枕に変えるだけで |
| 3 思っていなかった | 4 こんなにも |

40 人工知能はじめとする先端技術を取り入れる _____ ★ _____
_____ 企業が多い。

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1 メリットは | 2 導入に至っていない |
| 3 理解しつつも | 4 扱える人材の確保やコスト面で難しさから |

問題8 次の(1)から(4)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、
1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

「練習ではできていなかったのに、試合では技を成功させられた」などという場合に「すごいね」とほめられると、「私は本番に強いから、練習はそこそこにして、本番で勝負をかければいい」と思ってしまいがちです。

本番に強いのは悪いことではありませんが、練習でしっかりできていないことを「本番になればきっとできるだろう」と考えるのは、甘いと言わざるをえません。そのようなスタンスでは、トップクラスの結果を出すことはとうていできないでしょう。

真の実力をつけるには、やはり練習でも常に全力投球する姿勢が必要です。

45 筆者の考えに合うのはどれか。

- 1 本当に実力があれば、練習でできなかったことでも試合でできる。
- 2 全力で練習したから試合でも成功するというのは、甘い考えだ。
- 3 練習でしっかりできていても、試合で実力を発揮するのは難しい。
- 4 練習にも全力で取り組まなければ、試合でいい結果は出せない。

(2)

感情とは、単純な生理的な反応のことではありません。電車のなかで足を踏まれても、踏んだ相手の自分への対応によって、怒りになったりならなかったりします。自分が痛い思いをしても、^(注)ときに相手の方に同情しさえします。人が感じる怒りとは、自分が傷つけられたという実感に加えて、その傷つける振る舞いが不当であるという判断も含まれているのです。このように感情は、じつは価値判断に基づいているのであり、すでにそこには思考があるのです。

(注) ときに：時には

46 感情について、筆者はどのように述べているか。

- 1 感情は生理的な反応より思考の影響が大きい。
- 2 感情は相手の対応ではなく自分の実感で決まる。
- 3 感情は実感だけではなく価値判断も含む。
- 4 感情は思考より先に生まれるものである。

(3)

科学者は、一般に疑り深い。原因と結果が単純に結ばれる場合はそうでもないが、複雑な経路でつながっている場合には、論理の道筋がちゃんとたどれない限り疑い続けるのが通例である。だから、新聞のインタビューなどで意外な結果や思いがけない現象について意見を聞かれたとき、必ず「もしそれが事実とすれば」という前置きをしてから推測を述べることになっている。より重大な結果を主張した論に対しては、より確実でより強固な証拠を要求するのも、その理由からである。

(注) 通例：ここでは、一般的

47 科学者について、筆者はどのように述べているか。

- 1 原因と結果が単純に結ばれない限り、疑い続ける。
- 2 原因と結果が論理的に証明できなければ、受け入れない。
- 3 原因と結果の関係が複雑であるほど、より強固な証拠を要求する。
- 4 原因と結果の関係が意外な場合には、証拠がない限り推測を述べない。

人間は一人では生きていけない。誰かと依存し合っている。かつては、自立ということを単純に考え、依存を少なくするほど自立すると考えられたこともあった。しかし、現在の心理学はそれほど単純に自立と依存を一直線上にある対立概念としては見ていない。適切に依存し、そのことについてよく自覚している者こそ自立しているのだ、と考える。依存をなくそうと努力するあまり、人間は孤立してしまい、そのために生じる障害によって、かえって自立性を奪われてしまう。

48 筆者の説明によると、自立した人とはどのような人か。

- 1 自立と依存が全く違うことだと認識している人
- 2 依存を少なくしたうえで、他者と生きようとする人
- 3 必要に応じて依存し、自身の依存をよく理解している人
- 4 孤立することを恐れず、依存をなくそうと努力している人

問題9 次の(1)から(4)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、
1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

私は、何を表現したくて漫画を描いているのか？ マンガ家を目指したころから考えていた。

(中略)

古代から、似た物語はたくさんある。^(注1)ドラマ作りで大事なものは、新しい筋立て^(注2)やエピソードを無理やりひねり出すことより、作者独自の考え方を、ドラマにのせて表現することなのだろう。十代の私は、そう気づいた。しかし「自分の考え」をどうやって確立するか？ 自分の考えのつもりでも、人の意見に引きずられているかもしれない。

そこで新聞を使った「修業」を思いついた。毎朝、新聞を適当に開き、目をつぶって紙面を指さす。そして指先に触れたところに載っていた記事の中の人物になりきって「この後どうすればこの問題が解決するか？ どう振る舞うのがベストなのか？」を、毎日、真剣に想像した。

これを繰り返すうち、自分なりの考え方をきちんと言葉で表現する大切さが分かってきた。そして自分が何を表現したいのかも、おぼろげながら見えてきた。^(注3)

突き詰めると、私は「ヒロインが何を考えているか」を描きたかったのだ。

それまでの少女漫画には、主人公である少女が能動的に動く物語が少ないように感じていた。それよりヒロインの喜怒哀楽、感情が描かれることが多かった。でも私は、自ら考え決心して生き方を選ぶ少女を描きたかった。

そのため私の作品では、何かを決意するまでのヒロインの試行錯誤が長い。第一読者である担当編集者には「理屈っぽい」と言われ続けている。「ヒロインが泣くときに読者が共感してくれるんだ」とアドバイスされても、泣く前に考える女性を描き続けた。

(注1) ドラマ：ここでは、ストーリー

(注2) 筋立て：話の組み立て

(注3) おぼろげながら：ほんやりではあるが

49 筆者は何のために新聞を使って「修業」をしていたか。

- 1 記事の人物について自分の考えを持つため
- 2 記事を参考に、自分なりのストーリーを作り出すため
- 3 自分自身の考えを持てるようにするため
- 4 自分の考えを言葉で表現できるようになるため

50 筆者は、「修業」を繰り返した後、漫画で何を表現したいと思ったか。

- 1 ヒロインが自ら決断し人生を生きる姿
- 2 ヒロインが自らの人生について悩む姿
- 3 ヒロインが自ら選んだ人生で成功する過程
- 4 ヒロインの感情や心に変化する過程

(2)

以下は、生物の進化について書かれた文章である。

世界中にさまざまな形の角を持つカブトムシ(注1)がありますが、その中のどれかが生き残りやすいということはありません。カブトムシとしての条件さえ整っていれば、角の形はどれでもいい。たまたま突然変異(注2)でいろいろな角のカブトムシが生まれ、そこには環境圧力がかからなかったもので、どれも生き残っただけの話です（もちろん、たとえば移動が困難なほど巨大な角など、生きるのに邪魔になる形質の個体は淘汰(注3)されたでしょう）。

こうした形質は、進化のプロセスにおける「遊び」の部分だといえます。たとえば自動車なら、四角い車体にタイヤが四つあり、中にはエンジンやハンドルがあるといった基本形は、どのメーカーでも変わりません。しかしそれ以外の細かい部分——ヘッドライトの形やシートの色や材質など——は、自動車としての本質にあまり関係がないので、車種やメーカーによってかなり多様性がある。デザイン的に遊べるのです。

生物の場合も、デザイン的な遊びを入れる余地がなく、多くの種に共通する基本形があります。生きている環境が同じなら、体型が似てくるのは当然の成り行きで、これは「収斂進化しゆれんしゆい化」と呼ばれています。たとえば哺乳類であるイルカの体型が魚類と似ているのも、収斂進化の結果のひとつです。

(中略)

突然変異は生物の多様性を拡大しますが、環境圧力にはその多様性を絞り込む役割があるといえるでしょう。生物の進化には、その両面があるのです。

(注1) カブトムシ：昆虫の一種で、雄は角を持つ

(注2) 突然変異：親にはない生物的特徴が子に現れること

(注3) 淘汰とうたされる：ここでは、滅びる

51 カブトムシの例を挙げて筆者が言おうとしていることは、何か。

- 1 環境によって、個体が生き残るために必要な基本形も変化していく。
- 2 さまざまな形の個体が生まれても、時間がたてばひとつの形になっていく。
- 3 生存の条件に合う変化の生じた個体だけが生き残ることができる。
- 4 生存にかかわる本質的な部分の変化でなければ、どんな形の個体も生き残る。

52 生物の進化について、筆者はどのように述べているか。

- 1 突然変異で生じた多様性は、環境次第で維持されたり縮小したりする。
- 2 突然変異が頻繁に起こることで、環境の影響を受けない個体生まれる。
- 3 突然変異も環境からの圧力も、多様性を拡大したり縮小したりする役割がある。
- 4 多様性は、環境からの圧力で絞り込まれても、突然変異によって拡大し続けていく。

(3)

不正に対して、腹の底からふつふつと怒りが湧き上がってくるのは、人間にとってとても大切なことです。そして、それが大きな共感となって社会全体に広がるとき、社会変革のうねりが訪れます。

しかし同時に私たちは、「正しい怒り」の罾^{わな}についても、きちんと知っておかなくてはなりません。「正しい怒り」で胸がいっぱいになると、「怒っている私こそが正しいのだ」というふうに、私を正義の側に置いてしまいがちになります。すると、私の正義を邪魔するものは「悪」である、という思考回路ができあがります。

それがさらにもう一步進むと、「悪」である彼らに正義の裁きを加えて社会を良くするためならば、こっちだって少々の「小さな悪」を行なってもかまわないはずだ、となってしまうことすらあるのです。

歴史を振り返ってみれば、このような行き過ぎが何度も繰り返されてきました。そして「正しい怒り」で胸がいっぱいだ、なかなかそのような罾^{わな}の存在に気づけません。

すなわち、ほんとうの意味で「正しく怒る」とは、「不正は許せない！」という怒りによって動機づけられた自分の行為のひとつひとつが、客観的に見ても「正しい」と言えるのかどうかを、たえず冷静に自己点検しながら、その怒りのエネルギーを上手に正義へと結びつけていくことではないかと私は思うのです。それができてはじめて、私たちはより良い社会を作っていけるのです。

(注) うねり：ここでは、大きな動き

53 「正しい怒り」の罾^{わな}とはどういうことか。

- 1 不正に対する怒りの感情が自分で制御できなくなってしまうこと
- 2 不正に怒りを感じる自分の側に正義があると思い込んでしまうこと
- 3 不正だけではなく正しいことに対しても怒りを抱いてしまうこと
- 4 怒りによってしか不正を正すことができないと思い込んでしまうこと

54 「正しく怒る」ことについて、筆者の考えに合うのはどれか。

- 1 怒りに基づいた行為が正当かどうかを社会全体で考えるべきだ。
- 2 怒りから生じた行為が正当かどうかを常に客観視する必要がある。
- 3 怒りをどのようにして正義に結びつけたらいいか冷静に考えるべきだ。
- 4 一人一人が自分の怒りの行動に責任を持ち、冷静でいる必要がある。

(4)

経済学者のケインズは、「本を読むときは好意的に読まなければならない」と発言したことがあるが、それは、ケインズの論敵^(注1)だったある経済学者（スージーだったと記憶している）が、最初から悪意に基づく批判的な態度でケインズの著書を読むために、肝心の論点を一向に理解しないこと（できないこと）を嘆いての発言であった。

つまり、読む前から批判的な姿勢を持っていると、批判という意図的フィルターの介在によって、他者のつくった知的生産物との関わり方が、出発点から歪^{ゆが}んでしまうのである。高名な著者になんとかして批判^{いっし}の一矢を浴びせてやろうと意気込んでいる人が書いた書評などを読むと、^{せんぱく}浅薄な^あ揚げ足取りに終始している場合が実に多いのは、そのせいである。^(注2) ^(注3) そんな読み方をしているのは、「知」が血肉化することなど到底ありえない。やはり最初は、^(注4) 好意的な読みからスタートした方が得だろう。

好意的な読み方の先には、没入^(注5)して読むという世界があると私は考えている。好意も批判もなく、ただ夢中になって読む。徹底的に読む。そうやって読んだものこそ、無意識のうちに内在化^(注6)する。（中略）

ただし、私は批判的な読み方が不要だと言っているのではない。没入しないと深く読めないと言う一方で、しかし、批判的に読まなければ、読みが鋭くならないとも実感している。

では、どうすれば良いのだろうか。バランスを取るにかぎる、と物知り顔^(注7)で言う人もいるかもしれない。しかし、ここで必要なのは、両者のバランスを取ろうとすることではない。そうではなくて、このふたつの読み方を意識的に往来することなのだ。

（注1）論敵：論争の相手

（注2）^{せんぱく}浅薄な：思慮が足りない

（注3）^あ揚げ足取り：重要でない部分を取り上げて批判すること

（注4）血肉化する：ここでは、自分のものになる

（注5）没入する：熱中する

（注6）内在化する：ここでは、身につく

（注7）物知り顔：よく知っているかのような顔

55 筆者によると、最初から批判的に読むことの問題点は何か。

- 1 論点だけでなく、重要でない点まで取り上げて批判するようになること
- 2 著者の主張が正しいと分かっているのに、受け入れられなくなること
- 3 批判することが目的になり、著者の主張を正確に理解できなくなること
- 4 批判することしか頭になくなり、自分の考えが持てなくなること

56 筆者の考えに合うのはどれか。

- 1 批判的に読みながら徹底的な読みも加えることを意識するべきだ。
- 2 徹底的に読むことが必要だが、批判的な読みも忘れてはいけない。
- 3 徹底的に読むか批判的に読むかは内容によって決める必要がある。
- 4 徹底的に深く読めば、意識しなくても鋭く批判的に読むことができる。